



## 再度の緊急事態宣言により活動自粛が続いています

1月7日、政府より新型コロナウイルス対策で2回目となる「緊急事態宣言」が発出されました。これを受けてボーイスカウト日本連盟・東京連盟より、緊急事態宣言発出地域における全ての集会・会議の中止または延期が要請されています。

なお、宣言解除は当初予定の2月7日より1か月延期されております。

当団におきましても要請の基づき1月に予定されていた「祐天寺寒念仏」への参加、パインウッドダービー地区予選などスカウト活動は全て中止となり、団会議や登録作業もオンラインでの実施しています。2月以降につきましてはスカウトの年代に合わせたオンライン集会などで活動を進めます。

・・・SCOUTING NEVER STOPS!・・・

### カブ隊

カブ隊は2月28日(日)にオンラインにて隊集会を実施する予定です(内容未定)

なお、同日「パインウッドダービー東京大会」が無観客での開催される予定です。今年は地区大会が中止となったため、全員が東京大会に出場する形となりました。

3月以降(緊急事態宣言解除後)の活動方針・予定は検討中です。

### ボーイ隊

現状を踏まえたボーイ隊の対応としては、「コロナ禍においてもボーイスカウト活動は途絶えさせることなくしていこう」という方向の考えでいます。その為、2月はオンライン上での進級チェックやお互いの近況報告などを楽しみながらの活動を行う予定です。

また、緊急事態宣言明けの3月には対面での活動を再開して、本来予定していた一泊訓練を行えればと考えてい



ます。状況に合わせて活動内容や方法に変更は加えながらも、ボーイ隊としての活動は継続して行えるようにしていこうと思っています。



コロナ後が期待される次の日本ジャンボリーに向けてのメッセージです！未来への希望を繋いでいきましょう

### 「団委員長メッセージ」

高根博信

2022年は東京で第18回NJ(ボーイスカウト日本ジャンボリー)が開催されます。

予定会場は東京都江東区・海の森公園、神奈川県川崎市・東扇島東公園、期間は令和4年8月4日~10日です。東京開催となると参加者というより受け入れ側となりますので、今後東京連盟から協力要請があるかと思えます。参加する日本のスカウトはもちろん海外から参加するスカウトにとっても思い出に残るジャンボリーにしたいですね！

特にコロナ明けの年度となれば誰もが今まで経験したことのない新たなジャンボリーへの挑戦！となると予想しますので今から期待がふくらみますね！

では、少しジャンボリーの歴史に触れておきます。

NJはボーイスカウト日本連盟主催の日本国内最大のキャンプ大会です。

第1回目NJ(第4回全国大会)は1956年(昭和31年)長野県軽井沢地蔵ヶ原で開催されました。

下記がこれまでのNJの開催地及び日程です。

- ・第1回 1956年(昭和31年)8月2日 - 8月6日 場所:長野県・軽井沢地蔵ヶ原(現 軽井沢72ゴルフ)
- ・第2回 1959年(昭和34年)8月6日 - 8月10日 場所:滋賀県高島市・饗庭野演習場
- ・第3回 1962年(昭和37年)8月3日 - 8月8日 場所:静岡県御殿場市・東富士演習場滝ヶ原駐屯地
- ・第4回 1966年(昭和41年)8月5日 - 8月9日 場所:岡山県奈義町・日本原駐屯地

- ・第5回 1970年（昭和45年）8月6日 - 8月10日 場所：静岡県富士宮市・朝霧高原
- ・第6回 1974年（昭和49年）8月1日 - 8月6日 場所：北海道千歳市・千歳原（陸上自衛隊東千歳駐屯地隣接の北海道大演習場東千歳地区）
- ・第7回 1978年（昭和53年）8月4日 - 8月8日 場所：静岡県御殿場市・東富士演習場滝ヶ原駐屯地
- ・第8回 1982年（昭和57年）8月2日 - 8月6日 場所：宮城県白石市・国立南蔵王青少年野営場
- ・第9回 1986年（昭和61年）8月2日 - 8月6日 場所：宮城県白石市・国立南蔵王青少年野営場
- ・第10回 1990年（平成2年）8月3日 - 8月7日 場所：新潟県妙高市・関山演習場  
期間中雨が降らなかったことと、開催地の火山灰の地質を掛け合わせ『誇り（埃）高きジャンボリー』と呼ばれた逸話がある。チャック・ウィルソン、マイク真木が率いるBST（ボーイスカウト体験隊）が結成され、西田ひかる、島崎和歌子、立花理佐がメンバーとして参加した。
- ・第11回 1994年（平成6年）8月3日 - 8月7日 場所：大分県竹田市・久住高原  
「地球にやさしいジャンボリー」とのことで、ドームテントの推奨、ガスでの炊事が行われた。
- ・第12回 1998年（平成10年）8月3日 - 8月7日 場所：秋田県北秋田市・森吉山麓高原
- ・第13回 2002年（平成14年）8月3日 - 8月7日 場所：大阪府大阪市・舞洲スポーツアイランド  
「第23回アジア太平洋地域ジャンボリー」の冠をつけて開催されている。  
日本ジャンボリーとしては初めて、都市部での開催となった。
- ・第14回 2006年（平成18年）8月3日 - 8月7日 場所：石川県珠洲市・りふれっしゅ村鉢ヶ崎
- ・第15回 2010年（平成22年）8月2日 - 8月8日 場所：静岡県富士宮市・朝霧高原[2]  
大会期間が4泊5日から6泊7日に延長された。
- ・第16回 2013年（平成25年）7月31日 - 8月8日 場所：山口県山口市・きらら浜  
「第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー」の冠をつけて開催された。  
「第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）」開催決定に伴い、従来の4年周期を1年早め、前回大会の3年後、23WSJの2年前にプレジャンボリー（リハーサル大会）として開催され、8泊9日となった。アジア太平洋地域だけでなく、イギリスやアメリカからも派遣団が参加した。
- ・第17回 2018年（平成30年）8月4日 - 8月10日 場所：石川県珠洲市・りふれっしゅ村鉢ヶ崎  
23WSJの終了を受け、第14回大会までと同じ4泊5日（移動日を含めても1週間以内とし、ローバースカウト参加を考慮した日程）に戻された。今大会から、日本スカウトジャンボリーに名称を変更（略号NJ→NSJ）開催回数は継続される。

第1回NJが開催された1956年（昭和31年）は終戦からわずか11年足らずの日本ですが、当時の日本は、脱水装置付き洗濯機、焼けると食パンが跳ね上がるホップアップトースターなどがヒット商品となり、電化製品が庶民に普及し始めた頃です。戦争に負けた日本がどん底から復興に向けて立ち上がり高度成長へと進んでいく活力がみなぎる時代です。最後にその第1回目NJの動画がありましたのでご連下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=NdfW6-V3uHA>

スカウトはこの動画を見てどう感じましたか？今はコロナとの戦いの日々、終息の後の日本、世界が見る景色は？その中でのNSJは歴史的にも意味深い大会になると予感するのは私だけではないと思います。是非第18回NSJへ参加し思い出に残る大会にしましょう！

## 日本連盟創立100周年記念大会第18回日本スカウトジャンボリーについて

■ 目的 大会に参加する青少年たちが、平素培ったスカウト訓練を基盤に、国内外のスカウト仲間との相互交流を通じて、日本連盟創立100周年を目指した長中期計画にある、冒険的で楽しい野外活動を行いながら奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指す大会とします。

■ テーマ

100<sup>+</sup>f

～自分のfを探せ～（ひゃくプラスエフじぶんのエフをさがせ）

日本連盟創立100周年記念大会として、大会に参加したスカウトたちによりこれまでの100年間の歴史を振り返り、これからの100年を築き上げる契機となるよう、自ら考えるf（future friend family faith fun face fuji など）

を探して未来に向かっていく、スカウトの自主性と発信していく姿を表すテーマとしました。

■ 会期 令和4年（2022年）8月4日（木）～10日（水）6泊7日間  
参加者は8月4日（土）に入場し、10日（金）に退場するまで6泊7日間のキャンプ生活を行います。

■ 会場 東京都江東区海の森公園、神奈川県川崎市東扇島東公園

### 各隊活動報告 & 活動予定

	21年1月の活動	21年2月の予定
BV		
CS		28日 オンライン集会
BS	活動中止	28日 PWD東京大会（無観客）
RS		未定 オンライン活動